



各 位

2025 年 6 月 27 日

会 社 名 ニ プ ロ 株 式 会 社

代表者名 代表取締役社長 山崎 剛司

(コード番号 8086 東証プライム)

問合せ先 専務取締役最高財務責任者 余語 岳仁

(TEL 06-6310-6806)

ニプロ株式会社第2回無担保公募劣後特約付社債（ソーシャルボンド）
「ソーシャル・ハイブリッド・ボンド」の発行について

当社は、公募形式による第2回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）（ソーシャルボンド）（以下、本社債）を発行することを決定し、本日、本社債の発行に関する訂正発行登録書を関東財務局長に提出いたしましたのでお知らせします。本社債による調達資金は、全額を2025年9月28日に期限前償還予定の第1回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）（ソーシャルボンド）の償還資金に充当する予定です。

1. 本社債の概要

本社債については、みずほ証券株式会社を事務主幹事として、SMBC日興証券株式会社、野村証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、大和証券株式会社を共同主幹事として起用し、需要状況や金利動向等を総合的に勘案した上で、本年7月以降に発行金額等の条件を決定する予定であり、決定次第すみやかにお知らせいたします。

発行年限	35年NC5（予定） 払込期日の5年後の初回任意償還日および以降の各利払日に、当社の裁量で 期限前償還可能。
発行金額	未定
発行時期	2025年7月以降（予定）

2. 本社債の特徴

本社債による資金調達は、資本と負債の中間的性質を持つハイブリッドファイナンスの一形態であり、負債であることから株式の希薄化は発生しない一方、利息の任意繰延、超長期の償還期限、清算手続及び倒産手続における劣後性等、資本に類似した性質及び特徴を有しております。このため格付機関（株式会社格付投資情報センター（以下、「R&I」）及び株式会社日本格付研究所）よりそれぞれ、格付の目的上、資金調達額の50%に対して資本金性の認定を受けられる見通しであります。本社債の概略につきましては、本日付で関東財務局長に提出した訂正発行登録書をご参照ください。

3. ソーシャルファイナンスの適格性に対する第三者評価

当社は、国際資本市場協会（ICMA）において改定された「ソーシャルボンド原則 2023（Social Bond Principles 2023）」に則るとともに、ソーシャルローン原則、金融庁のソーシャルボンドガイドラインにも適合したソーシャルファイナンス・フレームワークを策定しており、第三者評価として、R&I より「セカンドオピニオン」を取得しています。本フレームワークの概要および R&I による第三者評価に関しては、当社ホームページをご覧ください。

【ソーシャルファイナンス・フレームワークの概要】

https://www.nipro.co.jp/assets/document/newsrelease/230831_framework.pdf

【R&I による第三者評価】

https://www.nipro.co.jp/assets/document/newsrelease/230831_opinion.pdf

（参考）期限前償還するハイブリッド・ボンドの概要

発行総額	500 億円
期限前償還日	2025 年 9 月 28 日（初回任意期限前償還日）（予定）
期限前償還総額	500 億円（予定）

以上